



## 防災宿泊体験を経て

9月の6日、7日に防災宿泊体験学習が行われました。今回の目的は、昨今の地震災害から、命の大切さを改めて考えることで、防災意識を高め、災害から自分の命を守るための知識と技能を身に付けることでした。事前学習では各グループに分かれ災害について調べ学習を行い、災害の恐ろしさを実感しながら、二次災害による被害や今のうちから備えておくべきことを各グループがポスターにまとめました。

防災宿泊当日、消火器活動体験や応急救護訓練では、事態を周りの人に伝え協力を要請することが大切であることを学びました。自分の命を守るためにも、緊急時は自分一人で対処しようとするのではなく、周りとの協力していくことを経験しました。新聞紙スリッパや毛布ガウンを作成する体験活動では、身近なもので自分たちの身を守る方法を学びました。「作り方が難しかった」と苦戦する児童もいましたが、「作り方を覚えて誰かの役に立ちたい」という声も聞こえてきました。夜は、家族以外の人たちとの慣れない共同生活や集団行動のなかで、声を掛け合い協力しながら過ごす姿が見られました。後日子供たちと行った振り返りでは、「減災への取り組みや、私たちが今日からできることについて考えていきたい。」「体験活動を通して消防団の方や日本赤十字社の方に教えてもらったことを災害が起こった時に生かしていきたい。」などの感想が出ました。

初めての宿泊学習でしたが、クラスの友達や学年で協力し合いながら1日を過ごし、5・6年生の宿泊学習に生かすことができる学習になりました。ご家庭の方でも、当日の持ち物の用意をしてくださったり、7日の引き渡し訓練では早朝からご対応いただいたりするなど、ご協力ありがとうございました。

大きな学年行事が一つ終わりましたが、10月には自然体験教室、11月には社会科見学、そして汐見表現の日があります。今月から汐見表現の日に向けての活動もはじまり、また新たな行事に向けた活動が多くなってまいります。発表のテーマに沿って調べ学習を行い、調べたことを受けて自分たちにできることは何かを考えさせながら学習を進めていきます。ご家庭でも、折を見てお子様と話をしていただければと思います。引き続きよろしく申し上げます。

### 《自然体験教室について》(再掲)

10月8日(火)に自然体験学習があります。自然体験教室は下記の日程で行います。

1. 日時 10月8日(火) 通常登校 8時40分～15時00分 (雨天決行)  
※詳細は後日配布されるしおりをご参照ください。
2. 場所 荒川治水資料館 amoa (当日は貸し切りバスで移動します)
3. 持ち物 リュックサック・校帽・弁当・水筒(大きめ)・雨具(カッパ又はポンチョ)  
エチケット袋・しおり・ハンカチ・ちり紙・軍手(手に合うサイズの物)  
軍手を入れるビニル袋・レジャーシート・筆箱  
※雨天時のみ→ 傘 色鉛筆 探検ボード  
(教室でリュックに入れます。)  
※草丈が長い場所で活動を行いますので、長袖・長ズボンを着用してください。

# 10月の学習予定

教科	単元名
国語	ごんぎつね(下巻) 秋のたのしみ クラスみんなで決めるには
社会	受け継がれる祭り
算数	およその数の使い方と表し方を調べよう 倍の見方
理科	とじこめた空気と水 自然のなかの水のすがた
音楽	とんび パレードホッホー ファランドール ○と△で音楽づくり
図工	小さくなって遊びにいこう マイだるま
体育	走・跳の運動 器械運動
道徳	「正直」五十円分
外国語活動	Do you have a pen? 文房具セットを作ろう
総合的な学習の時間	海洋教育
学級活動	学級会